

事業シート(令和3年度決算)

04\_総務課\_1

事業名	20100 総務行政事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費				
			目	1	一般管理費		根拠計画		
担当課	総務部 総務課	内線	2474						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が条例等を容易に閲覧できるようにする。</li> <li>市民が容易に行政情報を得ることができるようにする。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例等の改廃を適切に行う。</li> <li>情報公開制度の適切な運用を行う。</li> <li>行政運営全般に係る事務を実施する。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	76,337	71,058	94,070	103,498	94,210	23,152	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	76,337	71,058	94,070	103,498	94,210	23,152	
個票枝番	主な事業内容						
	行政運営全般に係る事務費	76,337	71,058	74,070	83,498	78,610	7,552
	地域活性化企業人材(地域おこし企業人材)受入			20,000	20,000	15,600	15,600

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
93,291	79,914	85,514	△ 8,556
93,291	79,914	85,514	△ 8,556
査定額	説明		
64,314			
21,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃状況……制定:78件、一部改正:271件、全部改正:0件、廃止:9件 例規集・要綱集更新回数 4回</li> <li>情報公開実績 請求62件(公開:22件、部分公開:35件、非公開:1件、却下4件)</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、周知・啓発等の郵便物が増加</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政情報公開請求から公開決定までの平均日数は9日間であり、速やかな公開が行われている。なお、非公開案件は発注予定工事の設計に関する情報であることにより、却下案件は文書が存在不存在であることによる。</li> <li>会議の公開や、請求頻度の高い情報などをあらかじめ公開情報として扱うなど積極的な情報公開に取り組んでいる。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事務処理の迅速化を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃状況……制定:50件、一部改正:613件、全部改正:0件、廃止:5件 例規集・要綱集更新回数 4回</li> <li>情報公開実績 請求59件(公開:17件、部分公開:32件、非公開:1件、却下9件)</li> <li>ふるさと納税の増加の影響により、郵便物が増加</li> <li>地域活性化企業人材(航空会社)の受入2人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政情報公開請求から公開決定までの平均日数は8.6日間であり、速やかな公開が行われている。なお、非公開案件は委託契約の適正な価格設定に支障が生じる情報であることにより、却下案件は文書が存在不存在であることによる。</li> <li>会議の公開や、請求頻度の高い情報などをあらかじめ公開情報として扱うなど積極的な情報公開に取り組んでいる。</li> <li>民間企業で培ったノウハウや知見を活かし、新産業及びブランド戦略マネージャーとして地域課題への対応に努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事務処理の迅速化を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税の件数増加に伴う郵便物等の送付に必要な経費を計上</li> <li>町名表示板製作の終了</li> <li>地方行政調査会からの脱退</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税関係郵便物をブランド戦略推進費へ移行</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活性化企業人材受け入れに必要な経費を追加</li> </ul>

04\_総務課\_1

20100

事業シート(令和3年度決算)

04\_総務課\_2

事業名	20110 公文書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(5)	長期的な視点による公共サービスの提供	
			項	1	総務管理費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	一般管理費					
担当課	総務部 総務課	内線	2474							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書を保管し、閲覧できるようにする。	概要	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書について、目録を作成し、適正に管理する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,810	1,441	1,600	1,598	1,489	48	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	1,810	1,441	1,600	1,598	1,489	48	
個票枝番	主な事業内容						
	公文書館の管理運営	1,810	1,441	1,600	1,598	1,489	48

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	1,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,042	2,050	2,050	450
2,042	2,050	2,050	450
査定額	説明		
2,050	設備修繕料の増		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・永年保存、歴史的価値のある公文書について目録を作成し、適正に管理している。 目録作成件数 724件 目録総数 35,937件
評価等	・施設の利用形態に合わせて予約制による開館方式に変更し、効率的な運営を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・永年保存、歴史的価値のある公文書について目録を作成し、適正に管理している。 目録作成件数 389件 目録総数 36,326件
評価等	・施設の利用形態に合わせて予約制による開館方式に変更し、効率的な運営を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	歴史的価値がある重要な公文書を、引き続き適正に管理していく。
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

04\_総務課\_2

20110

事業シート(令和3年度決算)

04\_総務課\_3

事業名	20200 職員健康管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費				
			目	2	人事管理費				
担当課	総務部 総務課	内線	2455	根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・職員の健康を維持し公務能率の向上を図る。	概要	・保健室の運営や職員の定期健康診断、予防接種、メンタルヘルス相談の実施により、職員の健康管理体制を充実する。
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	13,388	13,194	13,217	13,391	12,572	△ 622
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	13,388	13,194	13,217	13,391	12,572	△ 622
個票枝番	主な事業内容					
	年代別総合健診負担金	5,943	5,831	6,867	6,601	770
	健康診断手数料	5,300	5,209	4,300	4,030	△ 1,179
	産業医報酬	450	450	450	450	
	ストレスチェック・面接指導	1,475	1,402	1,350	1,149	△ 253

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	13,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
13,167	13,173	13,173	△ 44
13,167	13,173	13,173	△ 44
査定額	説明		
6,923			
4,200			
450	1名		
1,350			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断(年代別総合健康診断)の実施(受診率99.9%)</li> <li>・特定保健指導の実施</li> <li>・特定業務従事者健康診断の実施</li> <li>・特定職場における予防接種の実施</li> <li>・臨床心理士によるリフレッシュ相談、精神科専門医によるメンタルヘルス相談の実施(9回)</li> <li>・メンタルヘルスチェックの実施(実施率100%)</li> <li>・メンタルヘルスチェックの結果により、希望する職員は産業医との面談を実施</li> <li>・長時間勤務職員と産業医面談を実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を徹底する必要がある。</li> <li>・メンタルヘルスチェックの実施により、職員のストレスへの気づき、セルフケア、精神科専門医への早期相談を促進し、深刻化又は長期化を未然防止する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を強化する。</li> <li>・こころの健康診断(メンタルヘルスチェック)の完全実施に努めるとともに、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し、問題化する前に産業医への面談又は精神科専門医等への早期相談に結び付けるなど適切な対策をとる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断(年代別総合健康診断)の実施(受診率100%)</li> <li>・特定保健指導の実施</li> <li>・特定業務従事者健康診断の実施</li> <li>・特定職場における予防接種の実施</li> <li>・臨床心理士によるリフレッシュ相談の実施(12回)</li> <li>・メンタルヘルスチェックの実施(実施率100%)</li> <li>・メンタルヘルスチェックの結果により、希望する職員は産業医との面談を実施</li> <li>・長時間勤務職員と産業医面談を実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を徹底する必要がある。</li> <li>・メンタルヘルスチェックの実施により、職員のストレスへの気づき、セルフケア、精神科専門医への早期相談を促進し、深刻化又は長期化を未然防止する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を強化する。</li> <li>・こころの健康診断(メンタルヘルスチェック)の完全実施に努めるとともに、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し、問題化する前に産業医への面談又は精神科専門医等への早期相談に結び付けるなど適切な対策をとる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の健康診断やストレスチェックの実施及び実施後のフォロー体制の充実に必要な経費を計上。</li> <li>・高ストレス者、長時間労働者に対する面接指導体制の充実に必要な経費を計上。</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

04\_総務課\_3

20200

事業シート(令和3年度決算)

事業名	20210 人事管理事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	・市役所職員の高度化・専門化(プロフェッショナル化)に向けて、職員研修制度などを充実し、有能・有用な人材の育成を進めます。 また、すばやく行動できる行政組織、横断的に対応できる行政組織へと改革します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費		根拠計画			
			目	2	人事管理費					
担当課	総務部 総務課	内線	2455							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・多様な市民ニーズを的確に反映した質の高い行政サービスが提供されるようにする。	概要	・給与等総務事務に関する業務を包括的に委託する。 ・職員採用試験及び職員昇任試験を行う。 ・被服を貸与する。 ・公務災害への対応を図る。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	34,931	33,459	34,273	34,281	32,528	△ 931	
特定財源							
国費 ( )							
県費 ( )							
その他 ( )							
一般財源	34,931	33,459	34,273	34,281	32,528	△ 931	
個票枝番	主な事業内容						
	職員採用試験・昇任試験の委託	4,800	4,200	4,500	4,500	3,834	△ 366
	被服の貸与	3,500	3,049	3,000	3,003	2,938	△ 111
	総務事務(給与・共済事務等)の委託	17,640	17,638	17,640	17,640	17,639	1
	公務災害補償費	100	2	100	100	64	62

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
34,100	33,773	33,773	△ 500	
34,100	33,773	33,773	△ 500	
査定額	説明			
4,500				
2,400				
17,640				
100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務事務(給与・共済事務等)について、包括的な委託(87項目)を行った。</li> <li>・採用試験の実施(受験者数171人追加募集含む)</li> <li>※事務(A、B、C)、技術(土木、建築、農業)、資格免許職(獣医師、医師、保健師、保育士、学芸員、救急救命士)、消防、技能労務</li> <li>・昇任試験の実施(受験者数155人)※管理職、5級、技能労務職</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務事務委託については、委託により職員にかかる経費削減を果たしているが、委託項目も見直しするなどさらなる効率化に取り組む必要がある。</li> <li>・優秀な職員の採用、昇任試験の実施による能力のある職員の登用など、公平・公正な人事管理を行うことができています。</li> <li>・採用試験受験者数の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や各高校の進路指導担当との面談、広報やHPによる周知を充実する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。</li> <li>・計画的な職員採用を実施する。(職員数、年代構成、職種など)</li> <li>・採用試験受験者数の向上を図るため、試験方法等の見直しを行うとともに、職員採用向けHPの充実や学校訪問等により採用情報の更なる周知を図る。</li> <li>・昇任試験受験者数の向上を図るため、職員への意識啓発や研修等によるサポートに取り組む。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務事務(給与・共済事務等)について、包括的な委託(87項目)を行った。</li> <li>・採用試験の実施(受験者数106人追加募集含む)</li> <li>※事務(A、B、C)、技術(土木、建築、農業)、資格免許職(獣医師、医師、保健師、看護師、保育士、救急救命士)、消防、技能労務</li> <li>・昇任試験の実施(受験者数148人)※管理職、5級、技能労務職</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務事務委託については、委託により職員にかかる経費削減を果たしているが、委託項目も見直しするなどさらなる効率化に取り組む必要がある。</li> <li>・優秀な職員の採用、昇任試験の実施による能力のある職員の登用など、公平・公正な人事管理を行うことができています。</li> <li>・採用試験受験者数の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や各高校の進路指導担当との面談、広報やHPによる周知を充実する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。</li> <li>・計画的な職員採用を実施する。(職員数、年代構成、職種など)</li> <li>・採用試験受験者数の向上を図るため、試験方法等の見直しを行うとともに、職員採用向けHPの充実や学校訪問等により採用情報の更なる周知を図る。</li> <li>・昇任試験受験者数の向上を図るため、職員への意識啓発や研修等によるサポートに取り組む。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公平・公正かつ的確な職員採用試験及び昇任試験の実施に必要な経費を計上</li> <li>・防災服の更新</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	20300 職員研修事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・市役所及び職員の高度化を図るとともに、素早く行動できる行政組織へと改革します
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費	根拠計画		行政経営方針		
			目	3	職員研修費					
担当課	総務部 総務課	内線	2456							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成基本方針に基づき、高山市職員に求められる能力及び基本的姿勢の向上を図る。</li> <li>より高度な専門的知識の習得や、将来市役所の中核を担う幅広い識見を備えた職員の育成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の階層(職務の級)に応じた、「階層別研修」や課題解決に向けた「課題別研修」、各業務における専門的知識習得のための「派遣研修」、国・県などへの長期の派遣研修を実施する。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)	22,000	9,044	18,900	18,900	9,694	650	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(職員派遣事業雑入)	900	991	900	900	849	△ 142	
一般財源	21,100	8,053	18,000	18,000	8,845	792	
個票枝番	主な事業内容						
	階層別研修、課題別研修(語学研修含む)、自主研修 ほか	14,700	6,892	15,300	15,300	7,932	1,040
	職員派遣研修、人事交流	6,300	2,021	3,100	3,100	1,762	△ 259
	施策実現に向けた職員先進地視察研修	1,000	131	500	500		△ 131

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
18,770	18,600	18,600	△ 300	
900	900	900		
17,870	17,700	17,700	△ 300	
査定額	説明			
14,900				
3,500				
200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>職責や役割に応じた「階層別研修」の実施 340人</li> <li>行政課題に対応するための「課題別研修」の実施 694人</li> <li>能力開発、自己啓発等などの研修機会を提供する「公募型研修」の実施 73人</li> <li>国、県や外部研修機関などへ研修派遣する「派遣研修」の実施 71人</li> <li>職員自らの学ぶ意欲を支援する「自主研修」の実施 67人 合計 1,245人</li> <li>新型コロナウイルス感染症による研修の中止、自粛</li> <li>主な研修(新規採用職員研修、接遇インストラクター研修、友好都市短期交流研修など)</li> <li>新型コロナウイルス感染症による研修の変更(集合研修からオンライン(eラーニング含む)実施)</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各種研修を中止した。</li> <li>新型コロナウイルス感染症防止対策として、集合研修をオンライン研修に変更し実施した。</li> <li>コンプライアンスやハラスメント防止など、公務員倫理に関する研修については継続して実施し、職員の意識向上と不祥事再発防止の徹底に引き続き取り組んでいく必要がある。</li> <li>公募型研修はオンライン受講のメニューも増えてきたことから、職員への周知、受講しやすい環境づくりに努める必要がある。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合研修からオンライン研修に変更するなど研修機会を充実させ、職場だけでなく自宅やサテライト会場での受講を確立する。</li> <li>第五次人材育成基本方針に定める職員像の実現に向け、信頼される職員を目指した人材育成に取り組むとともに、各階層(職務の級)に応じた職責を改めて自覚し、役割に応じた能力が発揮できるよう、効果的な階層別研修の実施、職場内研修の強化を図る。</li> <li>会計年度任用職員を対象とした職員研修を実施し、公務員としての意識や接遇力の向上に取り組む。</li> </ul>	

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>職責や役割に応じた「階層別研修」の実施 1,017人</li> <li>行政課題に対応するための「課題別研修」の実施 2,575人</li> <li>能力開発、自己啓発等などの研修機会を提供する「公募型研修」の実施 57人</li> <li>国、県や外部研修機関などへ研修派遣する「派遣研修」の実施 111人</li> <li>職員自らの学ぶ意欲を支援する「自主研修」の実施 62人 合計 3,822人</li> <li>新型コロナウイルス感染症による研修の中止</li> <li>主な研修(コンプライアンス研修、報道官研修、普通救命講習、友好都市短期交流研修など)</li> <li>新型コロナウイルス感染症による研修の変更(集合研修からオンライン(eラーニング含む)実施)</li> <li>動画視聴研修(会計年度任用職員含む)の実施</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種研修が中止となったが、オンラインに変更可能な研修については切り替えを行い、研修を実施した。</li> <li>全職員が参加できる動画視聴研修を取り入れることで、自席での研修受講に取り組むことができた。</li> <li>コンプライアンス、ハラスメント防止など継続実施し、職員の意識向上と不祥事再発防止の徹底に引き続き取り組んでいく必要がある。</li> <li>オンライン研修、eラーニング研修のメニューも増えてきたことから、テレワークやサテライトワークでの受講など働きやすい環境づくりに取り組む必要がある。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第五次人材育成基本方針に定める職員像の実現に向け、信頼される職員を目指した人材育成に取り組むとともに、各階層(職務の級)に応じた職責を改めて自覚し、役割に応じた能力が発揮できるよう、効果的な階層別研修の実施、職場内研修の強化を図る。</li> <li>オンライン可能な研修については、在宅勤務での受講を促進する。</li> <li>会計年度任用職員にも受講を対象とした職員研修を実施し、職場全体における公務員としての意識や接遇力の向上に取り組む。</li> </ul>	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各階層の責務の自覚を促し、行政経営力を強化する研修の実施に必要な経費を計上</li> <li>行政課題(DX推進)に対応するための職員研修の実施に必要な経費を計上</li> <li>オンライン研修の推進に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

04\_総務課\_6

事業名	21200 退職年金等給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
	款	2	総務費		まちづくり戦略						
	項	1	総務管理費		根拠計画						
	目	12	恩給及び退職年金費								
担当課	総務部 総務課	内線	2455								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・適正に恩給組合への負担金支出を行う。	概要	・恩給組合への負担金支出を行う。
----	---------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	228	209	226	226	166	△ 43	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	228	209	226	226	166	△ 43	
個票枝番	主な事業内容						
	恩給組合負担金	228	209	226	226	166	△ 43

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
190	185	185	△ 41
190	185	185	△ 41
査定額	説明		
185			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・恩給組合への負担金の支出
評価等	・適正に恩給組合への負担金の支出を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
	・引き続き恩給組合への負担金の支出を行う。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・恩給組合への負担金の支出
評価等	・適正に恩給組合への負担金の支出を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
	・引き続き恩給組合への負担金の支出を行う。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

04\_総務課\_6

21200

事業シート(令和3年度決算)

04\_総務課\_7

事業名	24100 選挙管理委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	4	選挙費				
			目	1	選挙管理委員会費				
担当課	選挙管理委員会事務局	内線	2453	根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・選挙が円滑に行われるようにする。	概要	・地方自治法、公職選挙法に基づき委員会を開催する。 ・住民情報等の的確な処理により選挙人名簿を調製する。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,202	326	1,200	1,200	339	13	
特定財源							
国費( )							
県費(在外選挙人名簿登録事務委託金)	10	5	10	10	6	1	
その他( )							
一般財源	1,192	321	1,190	1,190	333	12	
個票枝番	主な事業内容						
	選挙管理委員報酬	504	202	504	504	189	△ 13

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,193	1,163	1,163	△ 37
10	10	10	
1,183	1,153	1,153	△ 37
査定額	説明		
504	委員4名		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・選挙管理委員会の開催 4回 ・選挙人名簿定時登録 4回
評価等	・選挙管理委員会を円滑に運営し、選挙人名簿を適切に調製することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・選挙管理委員会の円滑な運営に努める。 ・選挙人名簿の適切な調製を行う。 ・公職選挙法の改正に伴う制度見直しに適切に対応する。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・選挙管理委員会の開催 4回 ・選挙人名簿定時登録 4回
評価等	・選挙管理委員会を円滑に運営し、選挙人名簿を適切に調製することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・選挙管理委員会の円滑な運営に努める。 ・選挙人名簿の適切な調製を行う。 ・公職選挙法の改正に伴う制度見直しに適切に対応する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

04\_総務課\_7

24100

事業シート(令和3年度決算)

事業名	24200 選挙常時啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	4	選挙費				
			目	2	選挙啓発費		根拠計画		
担当課	選挙管理委員会事務局	内線	2453						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・選挙への関心が高まり、投票率が上がるようにする。	概要	・選挙啓発ポスターコンクールを開催する。 ・新有権者をはじめ、若年層を中心に啓発活動を行う。
----	---------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	590	426	590	590	413	△ 13	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	590	426	590	590	413	△ 13	
個票枝番	主な事業内容						
	新有権者等への啓発	400	387	400	400	394	7
	明るい選挙啓発ポスターコンクール	90	27	90	90	19	△ 8

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
500	500	500	△ 90
500	500	500	△ 90
査定額	説明		
350			
80			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・明るい選挙啓発ポスターの募集 8件・表彰 8人 ・新有権者等に対する啓発活動(啓発冊子の送付、出前講座の実施) 2,023人
評価等	・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰を実施し、優秀作品を投票済証の図案としたことで選挙に対する関心を高めることができた。 ・新有権者等(18歳及び19歳)全員への啓発冊子の送付、市内高校での出前講座を実施し、選挙に対する関心を高めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・事業内容の周知を図り、効果的な啓発活動を行い、選挙に対する関心を高める。 ・引き続き若年層への啓発活動を強化する。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・明るい選挙啓発ポスターの募集 5件・表彰 5人 ・新有権者等に対する啓発活動(啓発冊子の送付、出前講座の実施) 1,951人
評価等	・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰を実施し、優秀作品を投票済証の図案としたことで選挙に対する関心を高めることができた。 ・新有権者等(18歳及び19歳)全員への啓発冊子の送付、市内高校での出前講座を実施し、選挙に対する関心を高めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・事業内容の周知を図り、効果的な啓発活動を行い、選挙に対する関心を高める。 ・引き続き若年層への啓発活動を強化する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------



事業シート(令和4年度予算)

04\_総務課\_9

事業名	24303 衆議院議員選挙費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	4	選挙費				
			目	4	衆議院議員選挙費		根拠計画		
担当課	選挙管理委員会事務局	内線	2453						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・衆議院議員総選挙を適正に執行する。	概要	・衆議院議員総選挙の投開票事務を行う。
----	--------------------	----	---------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			28,530	28,530	25,722	
特定財源						
国費(衆議院議員選挙費)			28,530	28,530	25,722	
県費( )						
その他( )						
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
	選挙の執行		28,530	28,530	25,722	

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
			△ 28,530
			△ 28,530
要求額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・令和3年10月19日公示、令和3年10月31日選挙執行 投票率 70.05%
評価等	・大過なく衆議院議員総選挙を執行できた。 ・投票率は、H26 63.38% H29 67.88% R03 70.05%と推移しており、上昇傾向を維持したい。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	